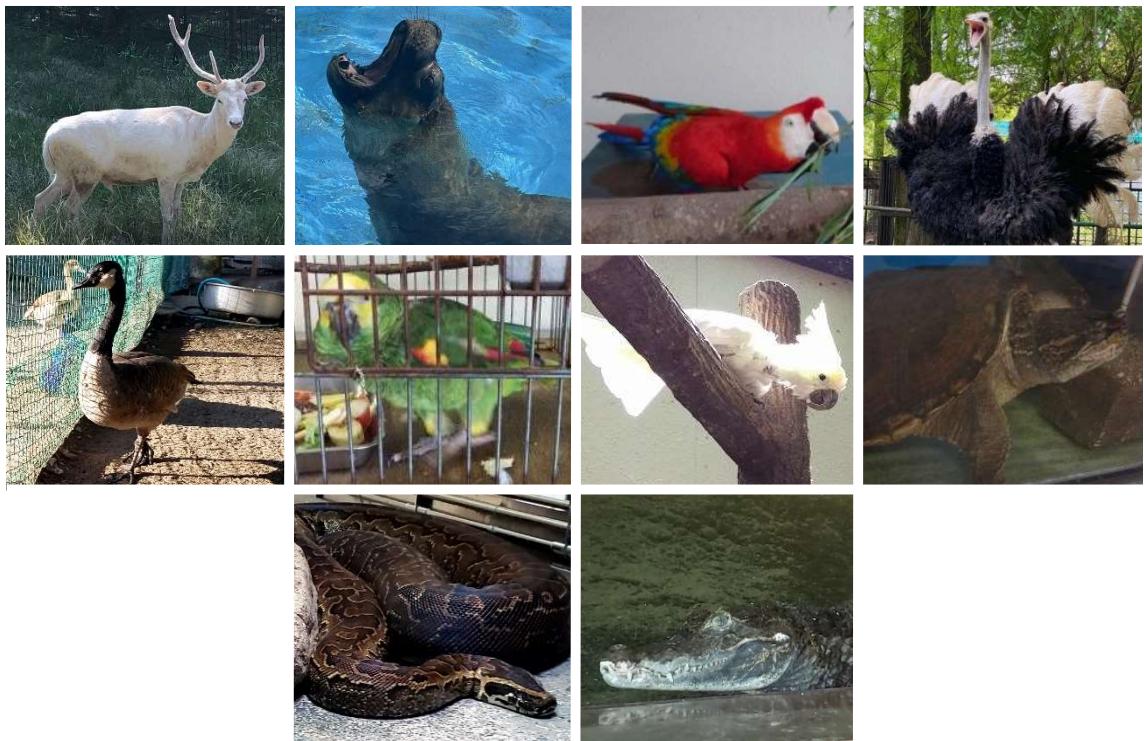


減少・調整種

導入・繁殖が困難、または保全のため他園へ貸し出す等、
将来的に減少・調整する種



種のプロフィール

1 種名

シロダマジカ(ダマジカ)

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

8点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

8園館169頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

1頭(オス1)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 2点

IUCNレッドリストでLC(低懸念)に指定されているため。

②教育・学術的価値 1点

ニホンジカと比較展示するなど教育・学術的な価値があるため。

③維持可能性 1点

当園で飼育している個体は15才と老齢個体1頭のみの飼育で、現在飼育個体の終生飼養または必要に応じて他園館へ搬出するため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 1点

JCPカテゴリーの何れにも指定されていないため。

5 今後の方針

現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。必要に応じて他園館への搬出を行う。

種のプロフィール

1 種名

オタリア

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

11点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

12園館36頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

1頭(オス1)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 2点

IUCNレッドリストでLC(低懸念)に指定されているため。

②教育・学術的価値 1点

熊本市動植物園で唯一の海獣類として教育・学術的な価値があるため。

③維持可能性 1点

当園で飼育している個体は25才と老齢個体1頭のみの飼育で、現在飼育個体の終生飼養または必要に応じて他園館へ搬出するため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 4点

JCPカテゴリーで、登録種に指定されているため。

5 今後の方針

現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。必要に応じて他園館への搬出を行う。

種のプロフィール

1 種名

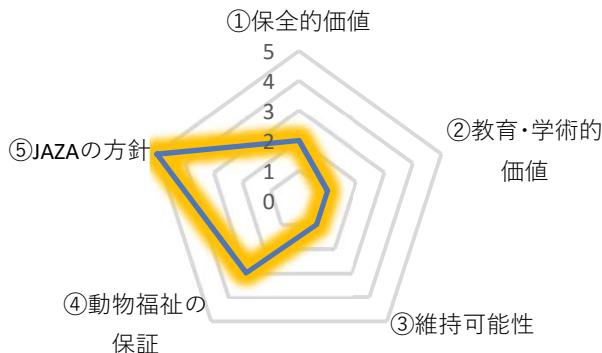
アカコンゴウインコ

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

12点/25点(他園に積極的に搬出することで国内の保全の取り組みに寄与するため減少・調整種に区分)



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

21園館51頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

2頭(オス2)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 2点

IUCNレッドリストでLC(低懸念)に指定されているため。

②教育・学術的価値 1点

他のコンゴウインコと比較展示するなど教育・学術的な価値があるため。

③維持可能性 1点

他園に積極的に搬出することで国内の保全の取り組みに寄与するため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 5点

JCPカテゴリーで、管理種に指定されているため。

5 今後の方針

当園で飼育している個体はオス2頭で、当該個体を他園に積極的に搬出することで国内の保全の取り組みに寄与する。

種のプロフィール

1 種名

ダチョウ

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

10点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

30園館95頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

2頭(オス2)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 2点

IUCNレッドリストでLC(低懸念)に指定されているため。

②教育・学術的価値 3点

世界最大の鳥として、体の大きさや、卵の大きさを体感できるなど、教育・学術的な価値が高いため。

③維持可能性 1点

サバンナエリア整備計画に伴う種の選定により、園内での維持継続困難と判断し、他園館への搬出を検討しているため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 1点

JCPカテゴリーの何れにも指定されていないため。

5 今後の方針

他園館への搬出を検討。必要に応じて現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。

種のプロフィール

1 種名

カナダガン

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

8点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

14園館20頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

1頭(不明1)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 2点

IUCNレッドリストでLC(低懸念)に指定されているため。

②教育・学術的価値 1点

他の水禽類と比較展示するなど教育・学術的な価値があるため。

③維持可能性 1点

現在は性別不明の1頭のみの飼育で、現在飼育個体の終生飼養または必要に応じて他園館へ搬出するため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 1点

JCPカテゴリーの何れにも指定されていないため。

5 今後の方針

現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。必要に応じて他園館への搬出を行う。

種のプロフィール

1 種名

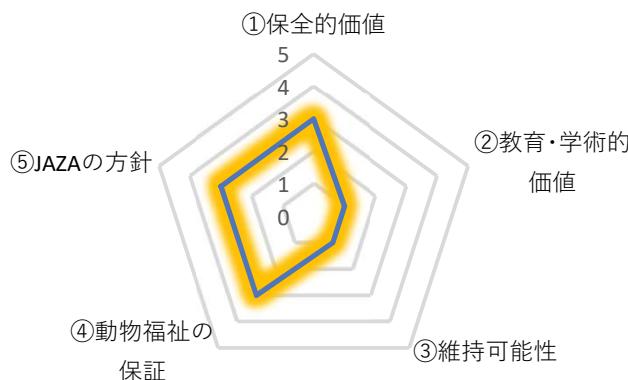
アオボウシインコ

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

11点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

15園館22頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

1頭(不明1)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 3点

IUCNレッドリストでNT(準絶滅危惧)に指定されているため。

②教育・学術的価値 1点

他のオウム・インコ類と比較展示するなど教育・学術的な価値があるため。

③維持可能性 1点

バックヤードで飼育されており、現在飼育個体の終生飼養または必要に応じて他園館へ搬出するため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 3点

JCPカテゴリーで、維持種に指定されているため。

5 今後の方針

現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。必要に応じて他園館への搬出を行う。

種のプロフィール

1 種名

キバタン

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

8点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

32園館57頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

1頭(メス1)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 2点

IUCNレッドリストでLC(低懸念)に指定されているため。

②教育・学術的価値 1点

他のオウム・インコ類と比較展示するなど教育・学術的な価値があるため。

③維持可能性 1点

バックヤードで飼育されており、現在飼育個体の終生飼養または必要に応じて他園館へ搬出するため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 1点

JCPカテゴリーの何れにも指定されていないため。

5 今後の方針

現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。必要に応じて他園館への搬出を行う。

種のプロフィール

1 種名

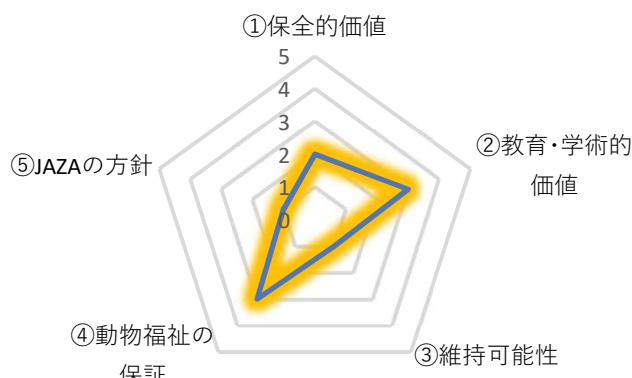
カミツキガメ

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

10点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

28園館47頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

1頭(不明1)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 2点

IUCNレッドリストでLC(低懸念)に指定されているため。

②教育・学術的価値 3点

特定外来生物に指定されていることや、ペットとして買っていた当該種の遺棄問題を来園者に提起したりなど、教育・学術的な価値が高いため。

③維持可能性 1点

バックヤードで飼育されており、現在飼育個体の終生飼養または必要に応じて他園館へ搬出するため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 1点

JCPカテゴリーの何れにも指定されていないため。

5 今後の方針

現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。必要に応じて他園館への搬出を行う。

種のプロフィール

1 種名

アフリカニシキヘビ

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

9点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

1園館1頭(熊本市動植物園のみ)

園内飼育状況(2023年10月末時点)

1頭(不明1)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 3点

IUCNレッドリストでNT(準絶滅危惧)に指定されているため。

②教育・学術的価値 1点

大型のヘビとして国内に生息するヘビと比較するなど、教育・学術的な価値があるため。

③維持可能性 1点

サバンナエリア整備計画に伴う種の選定により、園内での維持継続困難と判断し、他園館への搬出を検討しているため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 1点

JCPカテゴリーの何れにも指定されていないため。

5 今後の方針

他園館への搬出を検討。必要に応じて現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。

種のプロフィール

1 種名

メガネカaiman

2 コレクションプランの分類

減少・調整種

3 スコアリング結果

8点/25点



JAZA加盟園館飼育状況(2023年10月末時点)

12園館19頭

園内飼育状況(2023年10月末時点)

1頭(オス1)

4 各指標のスコアリング結果の理由

①保全的価値 2点

IUCNレッドリストでLC(低懸念)に指定されているため。

②教育・学術的価値 1点

大型の爬虫類として教育・学術的な価値があるため。

③維持可能性 1点

サバンナエリア整備計画に伴う種の選定により、園内での維持継続困難と判断し、他園館への搬出を検討しているため。

④動物福祉の保証 3点

改修・改善等によりJAZAの動物福祉基準に達することが見込まれるため。

⑤ JAZAの方針 1点

JCPカテゴリーの何れにも指定されていないため。

5 今後の方針

他園館への搬出を検討。必要に応じて現在飼育している個体について終生飼養をおこない、当該個体の死亡後は新たな個体を導入しない。